

岡山市教員等育成指標

	(頁)
I 岡山市の目指す教職員像	1
II 小学校・中学校・高等学校	
1 指標	
(1) 教諭	
① 採用時(岡山県・岡山市共通)	2
② 採用後(岡山市版)	3
(2) 主幹教諭・指導教諭(岡山市版)	4
(3) 副校長・教頭, 校長(岡山市版)	5
(4) 養護教諭	
① 採用時(岡山県・岡山市共通)	6
② 採用後(岡山市版)	7
(5) 栄養教諭	
① 採用時(岡山県・岡山市共通)	8
② 採用後(岡山市版)	9
2 研修体系	10
3 研修ステージ	11
4 キャリアステージ	12
5 資質能力と研修体系の相関	13
III 就学前	
1 指標	
(1) 教員(岡山市版)	14
(2) 園長(岡山市版)	15
2 研修体系	16
3 研修ステージ	17
4 キャリアステージ	18
5 資質能力と研修体系の相関	19

平成29年12月

岡山市・岡山市教育委員会

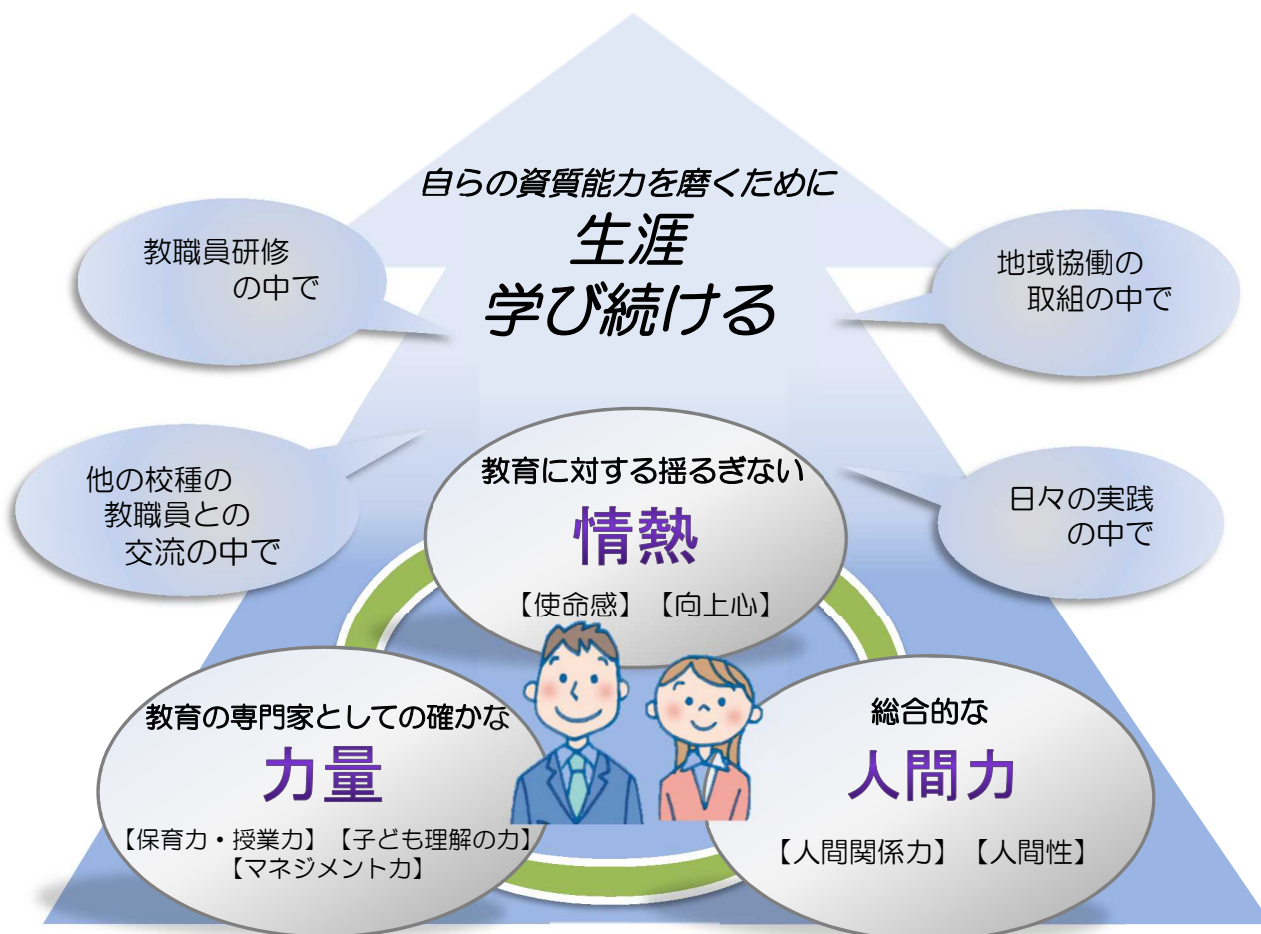
情熱、力量、人間力を有し、学び続ける教職員

岡山市は、教職員に求める資質能力として「教育に対する揺るぎない情熱」「教育の専門家としての確かな力量」「総合的な人間力」を掲げています。

「教育は人なり」という言葉がありますが、「教育に対する揺るぎない情熱」は、教育に夢と希望を持ち、子どもたちとともに成長する中で、より良い指導者であるよう常に努める姿勢から生まれてきます。また、子どもたちへの確かな学力の定着や一人一人に応じた的確な支援を行うには、「教育の専門家としての確かな力量」を備えるとともに、その力をいかんなく発揮することが求められます。さらには、子ども、保護者、地域社会あるいは仲間の教職員と信頼関係を築き、互いにつながり合うことのできる「総合的な人間力」が不可欠であると考えます。

これら三つの資質能力をバランスよく兼ね備えるとともに、生涯を通して、自らの資質能力を磨き、学び続けることができる教職員であることが求められます。

また、学校園では、「チーム学校園」という考え方を大切にし、子どもに関わる全ての教職員で教育活動に当たります。そのためには、職場内研修（OJT）によって、教職員がお互いの資質能力を向上させるとともに、学校園のマネジメントを強化し、校園長のリーダーシップの下、教職員が互いに連携し、様々な教育課題に対応する必要があります。家庭や地域社会に支えられた「チーム学校園」としての組織全体での対応は、「信頼される学校園」「信頼される教職員」につながり、教育活動を進める上で、より一層の効果を発揮することができます。



II 小学校・中学校・高等学校

採用時(教諭)

1 指標

(1) 教諭 ① 採用時

採用時に求める指標（岡山県と岡山市共通）

領域	資質能力	目標
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】	<p>○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。</p> <p>○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。</p> <p>○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。</p>
	【社会人としての自覚】	<p>○社会人としての自覚をもって自己を律することができ、法令等を遵守している。</p> <p>○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。</p>
	【向上心】	<p>○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。</p> <p>○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。</p>
確かな指導力	【授業をつくる力】	<p>○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 <p>○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。</p>
	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【学級（HR）経営の力】	<p>○生徒指導・教育相談の基礎的知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。</p> <p>○適切な児童生徒理解に基づいて、学級（HR）の規範意識を高め、望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。</p> <p>○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。</p>
	【教育課題を解決しようとする力】	<p>○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。</p>
つながる力・人間関係力	【コミュニケーション力】	<p>○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。</p> <p>○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。</p>

ステージ		（採用時）		I 基礎形成期	II 向上期	III 充実期	IV 深化・発展期	
		（採用時に求める資質能力）		教職員として必要な基礎・基本を身に付ける	基礎・基本をもとに、積極的に実践を積み重ねる	自らの実践をもとに、後輩の育成に貢献し、ミドルリーダーとして学校運営に積極的に参画する	学校組織の活性化を図り、リーダーシップを発揮する 主幹教諭・指導教諭の指標は別紙	
情熱・力量・人間力を有し学び続ける教職員	揺るぎない情熱	A 使命感 ① 使命感・情熱 ② 倫理観	【教職への思い】 ○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。 【社会人としての自覚】 ○社会人としての自覚をもって自己を律することができる。法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題に取り組むことができる。 【向上心】 ○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。 【授業をつくる力】 ○学習指導要領を理解した上で、児童生徒の学習状況や個の特性等の実態を意識した授業づくりをすることができる。 ・学習指導要領をもとに教材研究を行う基礎的な知識・技能を身に付けている。 ・教材研究に基づいて学習指導案を作成することができる。 ・作成した学習指導案に沿って適切に授業を進めることができる。 ・学習の基盤となる学習規律を確立して授業を進めることができる。 ・自他の授業を振り返り、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。 【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【学級（HR）経営の力】 ○生徒指導・教育相談の基礎的知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、学級（HR）の規範意識を高め、望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 【教育課題を解決しようとする力】 ○岡山市の地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感をもって教育活動にあたることができる。 ②教育公務員としての自覚をもち、法令等を遵守し誠実かつ公正に職務を遂行することができる。	①より優れた教員を目指し、研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や新しい教育課題（※）に関心をもち、解決に向け、自分を成長させることができる。	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることができる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や新しい教育課題（※）に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	※ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善、外国語教育、ICT活用、道徳教育、キャリア教育、消費者教育、「チーム学校」への取組等、内容面については研修において「力量」の視点から育成する。
		B 向上心 ① 自己研鑽 ② 新しい教育への対応力		○児童生徒の実態を踏まえ、「授業これだけは！」等、学習指導の基礎基本を基に「めあて・考え表現する・まとめ」の構想を工夫しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに取り組むことができる。	○児童生徒の個々の実態を踏まえ、教材研究を通して単元構想を工夫しながら、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりに取り組むことができる。	○児童生徒の発達段階の系統や学習内容の横断的な関連を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から指導内容の精選や指導方法の改善に取り組むことができる。 ○校内研究に主体的に参画し、他の教職員が授業を計画する際に授業の構想について助言することができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことができる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。	
	C 授業構想力	○授業規律を確立するとともに、児童生徒の反応や思考の流れを大切に授業を展開することができる。		○児童生徒の課題意識のつながりや理解度に応じて、より有効な手立てを探りながら単元の学習計画を展開することができる。	○提案性のある授業を積極的に公開するなど、目的に応じて教材開発やより効果的な指導方法の実践に取り組むことができる。 ○校内研究の推進を図り、授業の展開についての確かな助言をすることができる。	○校内の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ○校内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることができる。		
	D 授業展開力	○学習状況を把握し、学習活動場面や次時の指導に活かすことができる。基本的な指導技術の向上に取り組むことができる。		○一人一人の学習状況を把握し、次時や次単元の指導に活かすことができる。自己の専門性の向上に取り組むことができる。	○学習状況を適切に評価し、補充的・発展的な指導を行うことができる。自己の課題や苦手分野を明らかにし、改善に取り組むことができる。	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。		
	E 授業改善力	① 児童生徒との積極的な関わりの中で、心情や行動を理解し、適切な指導や支援をすることができる。 ② 特別に配慮を要する児童生徒一人一人の実態に応じた指導や支援をすることができる。		① 様々な情報に基づき、児童生徒の心情や行動を的確に理解し、一人一人の成長・発達の実態に即した適切な指導や支援をすることができる。 ② 特別に配慮を要する児童生徒一人一人の背景や原因を的確に把握し、適切な指導や支援をすることができる。	① 児童生徒理解について他の教職員からの相談に応じ、一人一人の個性を踏まえた適切な指導や支援について助言をすることができる。 ② 積極的かつ計画的に校内の特別支援教育コーディネーター及び関係機関と連携し、指導や支援を推進することができる。	① 児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することができる。 ② 特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことができる。		
	F 児童生徒理解力 ① 基本的な関わり方 ② 特別に配慮を要する児童生徒への関わり方	① 学級経営の取組方法を学び、先輩教員や管理職に相談しながら適切に集団づくりを進めることができる。 ② 学校の生徒指導方針に基づき、報告・連絡・相談を通じた柔軟で適切な対応ができる。 ③ 家庭との連携の大切さを認識し、情報共有を図ることができる。		① 学級経営の様々な取組方法をもとに、創意工夫しながら実態に応じた集団づくりを進めることができる。 ② 児童生徒との信頼関係を築き、問題行動等の未然防止や早期解決に率先して取り組むことができる。 ③ 家庭・地域と連携を図り、信頼関係を築くことができる。	① 信頼される学級経営に取り組むとともに、学年の児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ② 学年の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ③ 家庭・地域・関係機関と連携を図り、問題行動の未然防止や早期解決を行うことができる。	① 模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ② 校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ③ 家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。		
	G 生徒指導力 ① 集団づくり ② 問題行動対応力 ③ 家庭等との連携	① 管理職や同僚等に報告・連絡・相談を適切に行いながら、校務に取り組むことができる。 ② 管理職や同僚等からの指導・助言を謙虚に受け止め、自主的な学びの場を求めることができる。		① 学年団組織の経営について参画・調整しながら、主体的に校務に取り組むことができる。 ② メンターとしての自覚をもち、若手教員の課題や悩みに寄り添い、日常的に適切な助言を行うことができる。	① 危機管理や学校の課題について改善策を提案しながら、広く積極的に校務に取り組むことができる。 ② ミドルリーダーとしての自覚をもち、若手教員と校内の教職員をつなぐコーディネーター的な役割を担うことができる。	① 校内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として校務に適切に取り組むことができる。 ② 若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することができる。		
	H マネジメント力 ① 学年学校経営 ② 職場のOJT	【コミュニケーション力】 ○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。		① 礼儀作法、言葉遣い、マナー等、社会人としての良識を身に付けた対応ができる。 ② 積極的にコミュニケーションを図るとともに、他者と協調することができる。	① 礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ② 組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	① 豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ② 人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③ 組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。		
総合的な人間力	I 人間関係力 ① 礼儀・社会性 ② 他者との協調	① 広い教養と経験をもとに、周囲から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ② 人権感覚を高め、相手の立場を尊重しながら、他者に接することができる。 ③ 自己のストレス解消法を見つけ、明日への活力につなげることができる。	① 豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間的魅力を高めることができる。 ② 人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③ 組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	① 11年目～15年目	① 16年目以上			
	J 人間性 ① 人間的魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理							
		採用時	1年目～3年目	4年目～10年目	11年目～15年目	16年目以上		

主幹教諭・指導教諭の資質能力に関する指標（岡山市版）

		主幹教諭		指導教諭	
ステージ		IV深化・発展期（主幹教諭）		IV深化・発展期（指導教諭）	
資質能力		管理職を補佐し、要となって校務処理の効率化に取り組むとともに、リーダーとして学校組織の活性化に貢献する。		学校内外の授業改善に向けた指導助言を行うとともに、リーダーとして学校組織の活性化に貢献する。	
情熱・力量・人間力を有し学び続ける教職員	揺るぎない情熱	A 使命感 ① 使命感・情熱 ② 倫理観	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることできる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	①常に児童生徒のより良い成長を目指し、岡山市の教員としての使命感と高潔な教育理念をもって教育活動にあたることできる。 ②校内に、法令遵守の気運や誠実かつ公正に職務を遂行する風土を醸成することができる。	
		B 向上心 ① 自己研鑽 ② 新しい教育への対応力	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や新しい教育課題に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	①教職員の模範となるよう研修を通して自己研鑽に努め、学び続けている。 ②社会の変化や新しい教育課題に柔軟に対応し、課題解決に向け、組織の成長に寄与することができる。	
		C 授業構想力	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことができる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。	○中学校区における一貫教育の系統や地域の特色を踏まえ、カリキュラム・マネジメントの視点から魅力のある授業づくりに取り組むことができる。 ○校内研究の組織的な運営や地域との連携を行い、目標達成のための研究体制を整えることができる。	
	D 授業展開力	○校内の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ○校内の教職員の経験や能力を考慮しながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることができる。	●学校内外の模範として授業を公開するなど、ニーズに応じて授業改善のための具体的な実践に取り組むことができる。 ●学校内外の教職員に、コーチングに関する知識や技能を生かしながら指導助言を行い、授業力向上に取り組む意欲を高めることができる。		
	E 授業改善力	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。	○児童生徒の学力や校内の授業力に関する課題を明らかにし、年間指導計画等の改善に取り組むことができる。		
	F 児童生徒理解力 ① 基本的な関わり方 ② 特別に配慮を要する児童生徒への関わり方	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することができる。 ②特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことができる。	①児童生徒の個性を最大限に伸ばすための適切な指導体制や支援体制を校内に構築することができる。 ②特別支援教育の校内体制の充実に向けて、積極的に関係機関との連携を図り、コーディネーター的役割を果たすことができる。		
	G 生徒指導力 ① 集団づくり ② 問題行動対応力 ③ 家庭等との連携	①模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ②校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ③家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。	①模範となる学級経営に取り組むとともに、全校児童生徒の集団づくりを進めることができる。 ②校内の中核として、生徒指導方針を立てるとともに、組織的に生徒指導を推進することができる。 ③家庭・地域・関係機関との連携を深め、問題解決へ向けての推進体制を構築することができる。		
	H マネジメント力 ① 学年学校経営 ② 職場のOJT	①校務の進行管理と分掌間の意見調整を図りながら、要となって校務処理の効率化に取り組むことができる。 ②メンターや主任等に指示・指導しながら、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することができる。	①校内の教職員と意識や取組の共有を図りながら、中核として校務に適切に取り組むことができる。 ②若手教員やメンターを支援し、意図的・計画的・組織的に学校全体のOJTを推進することができる。		
	総合的な人間力	I 人間関係力 ① 礼儀・社会性 ② 他者との協調	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	①礼儀作法、言葉遣い、マナー等の模範となるように努めるとともに、信頼される組織づくりに寄与することができる。 ②組織のコミュニケーションを活性化させるとともに、幅広く他者と協調することができる。	
		J 人間性 ① 人間の魅力 ② 人権尊重 ③ 健康管理	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間の魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	①豊かな経験に裏打ちされた高い識見をもち、幅広く他者から信頼されるよう人間の魅力を高めることができる。 ②人権感覚をさらに磨き、組織として人権尊重の推進を図ることができる。 ③組織としての働き方を見直すとともに、教職員のメンタルヘルスの推進を図ることができる。	

副校長・教頭, 校長の資質能力に関する指標（岡山市版）

		副校長・教頭	校長
教育に対する揺るぎない情熱 ①使命感 ②向上心		①使命感と高潔な教育理念をもち、組織の責任者としての役割を果たすことができる。 ②常に社会の変化や新しい教育課題に目を向け、謙虚な姿勢で研修に努め、学び続けることができる。	
学校経営・ 学校管理	学校経営 ①ビジョン ②協働	①児童生徒や地域の実態を把握し、「岡山っ子育成条例」を踏まえた学校の教育ビジョンについて校長を補佐することができる。 ②校長を補佐し、主任等への指示・指導・助言を通して、教職員と意識や取組の方向性の共有を図り、学校内に協働の文化を醸成することができる。	①児童生徒や地域の実態を把握し、「岡山っ子育成条例」を踏まえた学校の教育ビジョンを示すことができる。 ②学校が機能する組織作りを行うとともに、教職員と取組の方向性の共有を図り、学校内に協働の文化を醸成することができる。
	指導力・先見性 ①授業力等 ②自己研鑽・先進性	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の授業力や学級経営力等を伸ばすとともに、校長を補佐し研修等の実施に努め学校力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解することに努めるとともに、学校内外の環境分析を適切に行い、特色ある学校づくりについて校長に進言することができる。	①優れた指導力の下に指導助言を行い、教職員の授業力や学級経営力等を伸ばすとともに、研修等の実施に努め学校力を高めていくことができる。 ②常に先見性や探究心をもち、市の施策や国の動向を理解することに努めるとともに、学校内外の環境分析を適切に行い、特色ある学校づくりに向けリーダーシップを発揮することができる。
	家庭・地域等との連携 ①発信 ②連携・協働	①校長を補佐し、学校の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることができる。 ②校長を補佐し、家庭・地域等と連携・協働して、児童生徒が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。	①学校の現状やビジョン等を家庭・地域等に発信するとともに相互の意見交換等の機会を充実させることで開かれた学校を構築することができる。 ②家庭・地域等と連携・協働して、児童生徒が愛されていると実感できる家庭、学校園、地域社会の実現を推進することができる。
	危機管理・教育環境の整備 ①危機管理 ②教育環境の管理	①校長を補佐し、危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②教育環境の整備について校長に進言するとともに、公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。	①危機管理体制の整備や事故等の未然防止に努めるとともに、不測の事態に対しても迅速かつ適切に対処することができる。 ②教育環境の整備や公金の管理、諸帳簿等の整理を適切に行うことができる。
教職員人事管理	教職員理解	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意見等を取りまとめ、適切に校長に進言することができる。	○教職員との良好な人間関係を築き、円滑なコミュニケーションにより、意思の疎通を図ることができる。
	人材育成	○教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、校長を補佐しながら意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。	○教職員一人一人の適性等を把握し、能力が最大限に発揮できるよう、意図的・計画的・組織的な人材育成と適正な人事評価を行うことができる。
	教職員管理	○校長を補佐し、教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。	○教職員に法令・通知等を周知徹底するなどの服務管理とともに、一人一人の勤務時間管理、健康管理に努めるなどの労務管理を適切に行うことができる。
総合的な人間力 ①人間関係力 ②人間性 ③健康管理		①模範となる礼儀・社会性を備え、組織全員の信頼関係をつくり出すことができる。 ②誰からも信頼される高い識見と人間的魅力、洗練された人権感覚をもち、人権尊重の推進を図ることができる。 ③教職員のメンタルヘルスと働き方改革を推進することができる。	

採用時に求める指標（岡山県と岡山市共通）

領域	資質能力	目標
教育に対する揺るぎない情熱	【教職への思い】	○教育への夢と希望をもち、児童生徒の成長のために教育に携わる意欲がある。 ○教育的愛情をもって本気で児童生徒と関わることができ、教員としての喜びや意義を見出している。 ○児童生徒一人一人の良さを認めて、児童生徒のやる気を引き出すことができる。
	【社会人としての自覚】	○社会人としての自覚をもって自己を律することができ、法令等を遵守している。 ○チームの一員として役割を自覚し、協働して課題解決に取り組むことができる。
	【向上心】	○広い教養を備え、人間的魅力を高めようとする意欲がある。 ○多様な経験を積む中で、絶えず自分の取組を振り返り、次の課題解決に生かすことができる。
確かな指導力	【保健管理・健康相談を行う力】	○学校保健安全法を理解した上で、保健管理を行うことができる。 ○学校保健安全法による健康相談の位置付けを理解し、実施することができる。
	【保健教育等を行う力】	○学習指導要領を理解した上で、保健教育の授業づくりをすることができる。 ・児童生徒の実態をとらえ、健康課題を明らかにして保健教育に役立てることができる。 ・教材研究を意欲的に行い、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた保健教育に生かすことができる。 ○新たな教育課題やカリキュラム・マネジメントについて基礎的な知識を身に付けている。
	【生徒指導・教育相談・児童生徒理解の力】 【保健室経営の力】	○生徒指導・教育相談の基礎的な知識を身に付け、児童生徒との信頼関係を築くことの重要性を理解している。 ○適切な児童生徒理解に基づいて、望ましい集団づくりを行うための基礎的な知識を身に付けている。 ○安全・安心な教育環境を確保するための基礎的な知識を身に付けている。 ○保健室の機能を理解した上で、保健室経営の方針の立案や保健室環境の整備等を積極的に行うことができる。
	【教育課題を解決しようとする力】	○岡山県・岡山市それぞれの地域の実態や学校の教育課題を理解し、課題解決に向けて取り組む意欲がある。
つながる力・人間関係力	【コミュニケーション力】	○様々な人と協力・連携する中で、多様な考え方を受け入れつつ自分の考えを伝えたり、良好な人間関係を築いたりすることができる。 ○組織の中での役割を理解したり、互いの仕事や健康について相談したりすることができる。